

7.21 京都の選択 —「自共対決」です。

7・21—あなたの選択が、新しい政治の展望をひらきます。



対決の構図はいよいよハッキリしてきました。
6年前、京都市民が国会に送り出した**日本共産党の女性現職**。府会・京都市会議員19年の経験を生かし、「弱いものいじめは許さない」と国会質問239回。京都の声で、政治を動かしてきました。
一方、低い年金を、さらに7兆円も減らし続け、北陸新幹線の延伸は「たかだか2兆円」と言い放つ**安倍・自民党政治の旗振り役**。憲法を否定する特異な歴史観の持ち主です。

安倍・自民党の現職

年金7兆円削減

憲法9条壊す

VS

参議院議員 日本共産党の女性現職

政治で救えるいのちがある



国政でも、
京都でも

自民・公明の政治と対決、市民と共同つらぬく 日本共産党が伸びてこそ

「企業・団体献金をびた一文受けない共産党やから」

京都府知事選挙で市民派候補として**44.1%**の得票 弁護士 福山和人さん

“老後のために2000万円貯めとけ”って何や？。安倍さんは金持ちから税金とるのは馬鹿げてると言い、庶民から消費税を搾り取る。もうそろそろ弱いものいじめの政治は終わりにしようやないですか。

どうやったらサヨナラしてもらえるか。安倍さんが嫌いなものが二つある。共産党と憲法です。共産党をうーんと躍進させて憲法改悪のたくらみを粉砕する。これが一番近道や

ないですか。

知事選の時、すべての党に「ウェルカム（歓迎）」て言うてたあんたが、なんで共産党を応援してんのや、と言われる。共産党だけが、企業・団体献金をびた一文受け取ってへんからです。そやから庶民のための政治を貫けるんやないですか。



「共産党は市民運動の信頼できる仲間、心強い味方」

戦争をさせない左京1000人委員会事務局長 内富 一さん

共産党とは長い間、一線を画してきました。それが、大きく変わったのは、安倍政権の戦争法、改憲を巡って実現した市民と野党の共闘に対する対応です。

「安倍9条改憲NO！左京市民アクション」が結成され、事務局として参加してきましたが、共産党が共闘を大事にし、誠実で骨身を惜しまず頑張ることを知り、心動かされました。

今では、共産党は市民運動の信頼できる仲間、心強い味方と思っています。改憲与党を倒し、立憲野党を大きく前進させたい。野党共闘の核となる共産党の躍進を期待しています。



「共闘を支えるのは共産党さん」——“本気の連鎖が”政治を変える

「京都立憲カフェ」メンバー 田盛美早さん

私は、京都府知事選挙で“立憲支持者だけど福山和人さんを応援したい仲間達”と一緒に選挙に関わり、市民運動の方、共産党のみなさんと知り合い、視野が広がりました。全国で市民と野党の共闘が進み、「共闘を支えるのは共産党さん」などのツイートが流れ、空気が変わっています。

政治を変えたい“本気の連鎖”が現実を動かしています。立憲にもそうあってほしい。だから、共産党を伸ばして、立憲を変えたい。京都から「本当の市民と野党の共闘の姿」を打ち出してくれる日が早く来てほしい。

7月21日。願いと未来託せるのは——。



日本共産党の参議院議員女性現職の議席があつてこそ

弱いものいじめは許さない

国会質問239回。



消費税

麻生大臣謝る。

国保

安倍首相認める。

- 消費税分納の制度が周知できていないのは「**こちらの落ち度**」(麻生大臣)
⇒ 10万以上の業者が「差し押さえ」「廃業」から救われる
- 国保制度は低所得者が多く、保険料が高すぎるという「**構造的問題がある**」(安倍首相)
⇒ 1兆円の公費投入で国保料(税)を大幅引き下げへ

自民党・現職

北陸新幹線延伸
「たかだか2兆円」
(2015年8月のネット配信)

原発質問54回

- これまで「対立的議論」がなかった経済産業委員会の雰囲気が一変
⇒ 国と東電の賠償打ち切りを撤回させる
⇒ 「原発ゼロ法案」を野党共同で提案

自民党・現職

- 「占領政策である憲法」(7月1日、KBS京都)、「本物の憲法を作るなら、土台は……日本人の手による大日本帝国憲法」(「正論」2013年7月号)
- 「原発再稼働は不可欠」(公式ホームページ)

ジェンダー平等

「正鵠を射る質問に脱帽」

弁護士 角田由紀子さん



参議院での「女性活躍推進法」をめぐる質疑。京都の共産党の女性参議院現職の質問には脱帽しました。30年間、セクハラ訴訟に関わり、裁判で被害者を救済するのはたいへん困難なことと思ってきました。

ところが、その背景にある法の問題点を彼女はズバリ切り込みました。こんな素晴らしい議員さんは他にいないと思います。

「共産党の“本気”に期待」

同志社大大学院教授 岡野八代さん



日本で「ジェンダー平等」を正面から掲げる政党がやっと誕生しました。実は、最初は驚きました。ジェンダー平等は、一人ひとりの尊厳がきちんと尊重されるために、福祉政策、税制に始まり、働き方、学校教育、そして家族のあり方など、暮らしの隅々までを見直すことになるからです。本気で取り組むならば、自分自身を見直すことにもなるでしょう。

いま、日本の政治はそこまで根本的に変革する必要があります。共産党の本気に、わたしは期待しています。

自民党・現職

- 「(憲法は)日本人の家族の価値観がまったく欠けている」(7月1日、KBS京都)と主張。「家」を重視し、憲法の「個人の尊厳」を敵視
- 「選択的夫婦別姓に反対」「百害あって一利なし」(2010年3月、Show youビデオレター)

自民・公明主導 京都の「オール与党」政治

自衛隊への若者の「名簿」提供——京都で安倍9条改憲を先取り

- ⇒ 「自治体の6割以上が自衛隊への名簿提供を拒否している」から9条に自衛隊を書きこむことが必要(2019年2月、自民党大会で安倍首相)
- ⇒ 自衛隊への「名簿」提供は、京都市、舞鶴市、城陽市、井手町など10自治体

維新

安倍・自民党政治の応援隊

- ⇒ 「身を切る改革」といいながら政党助成金を受け取る
- ⇒ 海外での自衛隊の戦死者を前提に「国立追悼施設」を公約。安倍9条改憲を応援